



## 新年のごあいさつ 代表理事会長 高橋 武

新年あけましておめでとうございます。会員の皆様には、新たなお気持ちで新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

さて、農産物の産地間競争が激しくなる中、当協会では、生産から流通・販売・消費までの対策を総合的に推進し、県産農産物のイメージアップ、ブランド力の向上、販路拡大や消費者に対する知名度・信頼性の向上に努めているところです。

昨年を振り返りますと、「本物の出会い栃木」デスティネーションキャンペーン終了後も継続して県産農産物に親しんでいただけるよう各種キャンペーンを展開しており、県内観光地でとちぎ和牛を食する機会を創出する「とちぎ和牛で極上の旅」の期間を拡大して実施しているほか、にっこりブランドの更なる強化に向けた首都圏でのプロモーションや「なすひかり」「とちぎの星」を使用した「とちぎのおにぎりスター誕生！」の開催など、県及び関係団体等と連携しながら県産農産物全体のブランド力向上のための様々な事業を展開しました。

また、県産農産物の輸出では、シンガポールや香港の海外バイヤー招へいの実施や新たな品目を提案するなど販路開拓や輸出拡大に向けた支援を行っているところです。

いちご関係では、県オリジナルの新品種であります栃木i37号の出荷が始まっており、おなじみの品種とともに「いちご王国」を支えてくれるものと期待しております。

今後とも、国や県の施策に対応しながら「とちぎブランドの確立」を図って参りますので、皆様のより一層のご理解、ご支援をお願いいたします。結びに、本年が皆様にとりまして実り多き素晴らしい年となりますことを心からご祈念申し上げます。

## とちぎ米-1コンテスト2019 開催

12月17日(火) J Aビル3階B C研修室にて、とちぎ米-1コンテスト2019を開催し、消費者や本審査会にノミネートされた生産者など120名が参加しました。県内良食味米生産者の取り組みを消費者等に情報発信し、実力あるとちぎ米「コシヒカリ・とちぎの星・なすひかり」の認知度向上を高め消費拡大を図ることを目的に開催しました。

講演は管理栄養士の石丸先生から「ごはんの栄養と上手な食べ方」と「簡単バランスごはんのスヌメ」をご講演いただき、食味比較では県産の優秀米を食べ比べることで、おいしい県産ご飯を再認識いただきました。

審査会は、出品されたコシヒカリ71点・とちぎの星19点・なすひかり37点から一次審査、二次審査を経て、上位となったコシヒカリ3点・とちぎの星3点・なすひかり3点の官能審査会を行いました。優劣つけ難い中ではありましたが大賞・金賞・銀賞を決定し、大賞には特別賞として県知事賞が贈られました。

昼食には、栃木県産とちぎの星を使用したお弁当を食し、好評でありました。

表彰式では、大賞受賞者から受賞の喜びの声をいただき、各参加者が満足して過ごせる一日となりました。

- とちぎの星の部 大賞 早乙女新寿様 (栃木市)
- 金賞 上杉晴基様 (高根沢町) 銀賞 長嶋修一様 (宇都宮市)
- なすひかりの部 大賞 吉田照子様 (那須塩原市)
- 金賞 磯藤敏也様 (さくら市) 銀賞 関谷作美様 (那珂川町)
- コシヒカリの部 大賞 石川秀男様 (大田原市)
- 金賞 金田明様 (宇都宮市) 銀賞 株式会社和氣ふぁーむ様 (塩谷町)



## 海外バイヤー招へいの実施



栃木県の委託業務として、12月1日(日)から4日(水)香港及びシンガポールの青果物バイヤー5名を招へいし、今年度はいちごを中心とした視察を行いました。

J Aしおのや管内のいちご生産者からは、栽培方法などの説明を受けた後、活発な質疑応答が行われ、高品質で安全性の高いいちご生産が行われていることに興味を示していました。

また、県庁における意見交換や県農業試験場いちご研究所並びに観光

いちご園へ訪問し、意見交換や体験などを通して、県の取組をはじめ、県産農産物の理解が深まり、輸出拡大につながることを期待されます。



## なし根圏制御栽培セミナーの開催

12月6日(金)県農業試験場果樹園において、若手生産者等約50名が参加し、根圏制御栽培におけるせん定検討並びに省力化の農業機械の実演を開催しました。

農業試験場果樹研究室からは、情報提供の他、実際に根圏制御栽培の樹をせん定しながらポイントの説明がありました。

先進的な農業機械の紹介では、ロボット草刈機(和同産業株式会社)と四輪駆動ロボット(アイ・イート株式会社)の実演があり、バッテリーが減少すると自動で戻って充電する仕組みや人の動きに追従する収穫台車のデモの様子に関心が集まっていました。



## とちぎの食肉まつり



県産食肉の安全・安心を普及宣伝して認知度向上及び需要と消費拡大を図り畜産振興を目的に、12月7日(土)～8日(日)の2日間宇都宮城址公園で「とちぎの食肉まつり」(当協会など12団体で構成する実行委員会主催)が開催されました。県内の精肉店や食に関係する関連団体が出展し、2日間で8,000人の来場者が「とちぎ和牛」のバーベキューやお肉の買い物を楽しみました。

## 立毛共進会(スプレーマム部門)の実施

12月3日(火)令和元年度の栃木県花き立毛共進会(スプレーマム部門)の審査を行いました。今回は、台風19号によりほ場の浸水被害等を受けた生産者もあり、出品点数は少なめでしたが、推薦された3点について生育状況・品質・管理等の慎重な審査を行いました。

今年度は、12月のスプレーマム部門に加え、1月のトルコギキョウ部門、2月のカーネーション部門の審査を行い、3部門から令和元年度立毛共進会における特別賞を決定する予定です。

## カーネーション研究会による現地検討会の実施

12月13日(金)栃木県カーネーション研究会による現地検討会を行い、生産者・関係機関等21名が参加し、那珂川町および大田原市の3ほ場で検討を行いました。現地検討会終了後は、課題の総括と意見交換、種苗会社による品種説明等を行いました。





## バラ研究会による現地検討会の実施

12月13日(金)栃木県バラ研究会による現地検討会を行い、生産者・関係機関等20名が参加し、栃木市・小山市等の3ほ場の視察と意見交換を行いました。現地検討会終了後は、疫病対策や収量向上対策についての意見交換・情報共有等を行いました。

また、引き続き行った役員会で、1月実施予定の新年研修会の講演内容の検討、関東東海花の展覧会への出展や役割分担等についての協議を行いました。



## 道の駅しもつけ食のオープンスクール特別編 まるごと栃木特産物料理教室

(一社)とちぎ農産物マーケティング協会と栃木県漁業協同組合連合会主催で、12月14日(土)道の駅しもつけ食のオープンスクール特別編にて、特産品(かんぴょう、こんにゃく、落花生)と鮎に加え、河内管内6次産業化で生まれた「六次郎」商品(2品)を使用した「まるごと栃木特産物料理教室」を開催し、25名が参加しました。

講師は料理研究家臼居芳美先生で、栃木の特産物を使ったおせち料理4品を作り試食しました。簡単においしくできる調理のコツや栃木県産食材の質の高さを伝えるとともに、おせち料理も「自分で作れる」という自信と特産品のイメージアップにつながる料理教室となり、参加者からも「ぜひ家庭で作りたい」という感想をいただきました。

(メニュー)

- ・かんぴょう入り伊達巻き
- ・落花生の田作り
- ・手綱こんにゃくの炒り鶏
- ・稚鮎の南蛮漬け



## 第36回栃木県肉用牛総合共進会

「とちぎ和牛」と県産銘柄交雑牛の品質のアピールと肉用牛生産者の経営安定化を目指して、第36回栃木県肉用牛総合共進会肥育牛の部が東京都中央卸売市場食肉市場で交雑種11月22日(金)、黒毛和種11月28日(木)に開催されました。

黒毛和種39頭、交雑種25頭の出品があり、厳正な審査を経て、農林水産大臣賞、関東農政局長賞、栃木県知事賞を始め各賞が選出されました。主な受賞者は右記のとおりです。

- 黒毛和種 最優秀賞～農林水産大臣賞・栃木県知事賞ほか  
小池 秀樹 様 (さくら市 JAしおのや)
- 交雑種 最優秀賞～関東農政局長賞・栃木県知事賞ほか  
田村 昇司 様 (栃木市 JAしもつけ)
- 特別賞 栃木県知事賞 ※県内産黒毛和種の最上位素牛生産者  
上野 勝 様 (上三川町 JAうつのみや)

### とちぎのおにぎりスター誕生！ 「とちぎ自慢のおにぎりを食べようキャンペーン」

開催期間 ■ 2020年1月20日(月)～2月29日(土)



とちぎのおにぎりスター誕生！おにぎりコンテスト入賞作品5作品のどれかをアレンジしたおにぎりを、キャンペーン期間に販売・提供し、スタンプラリーを開催いたします。応募スタンプやシールを集めてご応募いただいた方に、栃木県産米「なすひかり」「とちぎの星」を抽選でプレゼントいたします。

※参加店内容は、令和2年1月20日より、(一社)とちぎ農産物マーケティング協会HP「カラダにとちぎ」に掲載いたします。



## —第48回とちぎ蘭展—

開催期間：2020年1月15日(水)～1月20日(月)  
10:00～20:00 (最終日は16:00まで)

会場：福田屋ショッピングプラザ宇都宮店3階 大催事会場〔入場無料〕  
主催：栃木県洋蘭生産組合

毎日先着100名様(お買い上げの方)に、洋蘭の切り花をプレゼントいたします。  
大即売会開催 洋蘭10,000鉢以上  
『グランメゾン東京』で採用され今人気のエディブルフラワーを特別販売します。

## —第69回関東東海花の展覧会—

開催期間：2020年1月31日(金)～2月2日(日)  
1月31日 13:00～18:00 2月1日 10:00～18:00  
2月2日 10:00～12:30

会場：サンシャインシティ文化会館2階 展示ホールD〔入場無料〕

花に対する理解を深め、一層の花の消費拡大を図ることを目的として、関東東海地域の1都11県と花き関係6団体が主催する、日本で最大規模の伝統ある花の展覧会です。



## —新規とちぎの旬彩店—

店舗名	住所	電話番号・HP	代表者
中国料理美虎	東京都渋谷区西原2-36-22	03-6416-8133 <a href="http://www.miyuki-igarashi.com">http://www.miyuki-igarashi.com</a>	オーナーシェフ 五十嵐 美幸

## ◆◆◆◆◆ 1月の予定 ◆◆◆◆◆

9日(木)	フライングガーデン産地視察
14日(火)	スーパーコーチ (鹿沼市)
15日(水)	とちぎ蘭展 (FKD宇都宮)
16日(木)	トルコギキョウ立毛共進会 (JA定利)
17日(金)	トルコギキョウ現地検討会 (定利市)
18日(土)・19日(日)	とちぎマルシェ (両国江戸NOREN)
21日(火)	第4回なしぐらプリ表彰式 (JAピル)
22日(水)・23日(木)	(株)ミルトス産地視察
24日(金)	栃木県バラ研究会研修会 (コンセーレ)
25日(土)	栃木のかんぴょう祭り (道の駅しもつけ)
27日(月)	いちごグランプリ品質審査会 (いちご研究所)
31日(金)	関東東海花の展覧会 開場式 (サンシャインシティ)

一般社団法人 とちぎ農産物マーケティング協会 (令和2年1月発行)

TEL: 028-616-8787 FAX: 028-616-8715

<http://www.tochigipower.com/> ☞「カラダにとちぎ」で検索